IWAKIGAWA DAM TOKAN IWAKIGAWA DAM TOKAN IWAKIGAWA DAM TOKAN

岩木川ダム統管だより

108号
２０２６年
（令和８年）
7月31日

IWAKIGAWA DAM TOKAN IWAKIGAWA DAM TOKAN IWAKIGAWA DAM TOKAN



浅瀬石川ダム ダム湖ふれあいデー
津軽ダムサマーフェスタ
自主防災訓練
重要水防箇所点検
産卵床づくり
ライトアップ情報
ダムで夏を楽しもう
ダムカード情報

令和8年7月5日
浅瀬石川ダム ダム湖ふれあいデー

森と湖に親しむ旬間

浅瀬石川ダム ダム湖ふれあいデー


津軽広域水道企業団
水の飲みくらべ


黒石観光協会
縁日コーナー


黒石市　あおもり国スポ
PRコーナー


水土里ネット
浅瀬石川コーナー


夏休み工作コーナー


ダム堤体･発電所
見学ツアー


ダム効果模型実験


カヌー巡視体験


ステージイベント


雨展

令和８年７月５日(日)、虹の湖公園ふれあいの広場と浅瀬石川ダムダムサイト公園で、「浅瀬石川ダム ダム湖ふれあいデー」を開催しました。本イベントは、森と湖に親しむ旬間の一環として実施したもので、暑さを考慮し昨年から７月初旬に開催しています。当日は好天に恵まれ、１８００人を超える方々にご来場いただきました。会場ではステージイベントや各種催事が行われ、多くの来場者の笑顔と歓声に包まれ、終日にぎわいを見せました。



津軽ダム 津軽ダムサマーフェスタ


津軽ダム見学会


津軽発電所の見学


カヌー巡視体験


ダム効果模型実験


水鉄砲的当てミッション


岩木川生態系ネットワーク
おさかな観察


応用地質
自然観察


ふわふわ遊具


カブトムシ配布


南建設
建設機械展示



令和８年７月１８日(土)・１９日(日)、津軽ダムパークにおいて「津軽ダムサマーフェスタ」を開催しました。本イベントは「森と湖に親しむ旬間」の一環として実施したものです。２日間ともあいにくの天候でしたが、多くの皆さまにご来場いただき、延べ１２００人を超える方々が津軽ダムを訪れました。ご来場いただいた皆さま、ありがとうございました。今後も津軽ダムでは、地域の魅力やダムの役割を広く知っていただけるよう、さまざまなイベントを開催してまいります。

大規模洪水を想定した自主防災訓練



令和８年６月２４日(水)、黒石市の山形地区センターにおいて、自主防災訓練が実施されました。本訓練は山形地区自主防災組織、黒石市および岩木川ダム統合管理事務所の３者合同で行ったものです。訓練では、雨や台風による災害に備え、浅瀬石川ダムの緊急放流を想定した避難訓練を実施しました。山形地区の住民や消防団員など約６０人が参加し、大雨によるダム水位の上昇に伴い緊急放流を行うとの想定のもと、避難情報の伝達や避難所への移動手順を確認しました。避難所では、緊急放流時には河川水位が急激に上昇することから、川沿いを避けて避難することの重要性について説明が行われました。また、万が一の事態に備え、段ボールベッドや簡易トイレの組み立て体験も実施されました。参加者は訓練を通じて、防災意識を一層高めていました。




▲避難の状況


▲段ボールベッドの組立て


▲簡易トイレの組立て


▲緊急放流等について


▲警報設備の点検

重要水防箇所合同巡視




▲ダムについて説明


▲重要水防箇所の確認

令和８年６月１０日(水)に青森河川国道事務所五所川原出張所管内、１７日(水)に藤崎出張所管内の重要水防箇所合同巡視が行われ、岩木川ダム統合管理事務所の職員も参加をしました。

それぞれの重要水防箇所地点において、自治体関係者や地域の水防団の皆様に対して、危険箇所の説明が行われました。当事務所からは、浅瀬石川ダム管理支所の小田桐支所長が、大雨が降った際のダムのはたらきについて説明をしました。

万が一の出水時には、河川流域の自治体などと連携をとり、被害軽減につとめていく所存です。





現場リポート第24弾
～産卵床（さんらんしょう）づくりを見学～



今回のリポートは、総務課の宮川です。ヘルメットおばさんも胴長借りて川に入りたかったの巻！！

●日時：令和８年７月８日（水）
●天気：晴れ

青森県では、川づくりに関わる技術力の向上と継続的な発展を目指し、「Aomori River management 2nd stage（A！RiverⅡプロジェクト）」を進めています。その取組の一つとして、弘前市の相馬川・作沢川でサクラマスの産卵床づくりが行われ、当事務所からも職員が参加させていただきました。どのような作業をするのでしょう。いざ現場へ！

サクラマスは、流れが穏やかな淵の下流部や平瀬など、小さな石が多い場所を産卵場所として選びます。このため、産卵に適した環境を整えるため、重機と人の手で川底に石を敷き詰める作業が行われました。

当日は大学関係者や青森県、国土交通省、漁協関係者など４０名を超える参加者が集合しました。ジリジリとした日差しの中、青森河川国道事務所が提供した石を重機で投入し、参加者がバケツリレーで運びながら丁寧に川底へ敷き詰めていきました。真剣な表情で作業を進める姿が印象的でした。作業後の川底には白い石がきれいに敷き詰められ、産卵環境が整えられました。

今年の秋には、多くのサクラマスがこの場所で産卵し、新たな命が育まれることを期待しています。豊かな川を未来へつないでいくことの大切さを改めて実感した一日となりました。


バケツリレーで石を運ぶ様子


石がきれいに敷かれました

浅瀬石川ダム・津軽ダム

ダムライトアップ

開催日時

ブルーライトアップ
8月1日(土) ～ 7日(金)

夏のライトアップ
8月8日(土) ～ 23日(日)

午後7時～9時

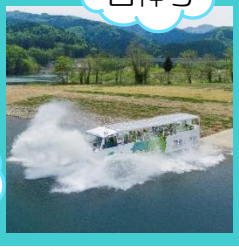
※災害発生時は中止になる可能性があります


津軽ダム


浅瀬石川ダム

ダムの近くで夏を楽しもう！


ダム見学


津軽白神号


カヌー


SAP


ラフティング


ダムカレー

涼しさ・遊び・癒しがそろっています。今年の夏は少しだけ足を伸ばして、ダムへお越しください。

ダムカードを集めてみませんか？

ダムについてより多くの方に知っていただくことを目的として、国土交通省では平成１９年より「ダムカード」を作成し、ダムを訪問した方にのみ配布しています。

ダムカードの表面にはダムの写真が裏面にはダムの形式、貯水池の容量、建設時の技術などの基本情報から、専門的でマニアックな情報までが凝縮して掲載されています。このカードは、ダムに関する知識を深めるだけでなく、訪問者の記念品としても喜ばれています。

カードは、国土交通省および水資源機構が管理するダムのほか、一部の都道府県や発電事業者が管理するダムでも作成されており、各ダムの管理事務所やその周辺施設で配布されています。ダムにお越しの際は、ぜひダムカードをお手にとってみてください。





編　集　後　記

浅瀬石川ダム・津軽ダムの夏のイベントも、無事に終了することができました。イベント期間中は多くの方々にご来場いただき、ダムに親しんでいただく貴重な機会となりました。お越しいただいた皆さま、本当にありがとうございました。

８月には、ダムライトアップを開催します。夏の夜を彩る幻想的なダムの風景を眺めながら、ダムの新たな魅力を感じていただければ幸いです。個人的には、ライトアップを楽しむなら夏が一番おすすめです。心地よい夜風の中でダムの幻想的な姿を満喫できます。お越しの際は、虫よけ対策やクマ対策を十分に行い、安全にお楽しみください。　（宮川）

編集・発行
国土交通省　東北地方整備局
岩木川ダム統合管理事務所
（浅瀬石川ダム・津軽ダム）

〒036-1422
青森県中津軽郡西目屋村大字居森平字寒沢138-2
TEL　0172-85-3035
FAX　0172-85-3061
〈ホームページ〉　〈X〉　〈Instgram〉
岩木川ダム統合管理事務所
ホームページアドレス
https://www.thr.mlit.go.jp/iwakito/
公式X・Instagram　@mlit_iwakito